

2020年度在学予約採用（給付奨学金のみ）

## スカラネット入力準備用紙



スカラネット用ホームページアドレス（URL）<https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間 8:00 ~ 25:00（24:00 ~ 25:00 は翌日の受付扱い）  
※最終締切日の受付時間は 8:00 ~ 24:00 となります。

申込画面は4つの画面で構成され、1画面あたり30分の制限時間があります。  
制限時間を過ぎると画面が強制終了（最初からやり直し）となりますので、入力時間には注意してください。  
次ページより、見開きの左側がスカラネット画面（参考）、右側が入力内容の記入欄となっています。

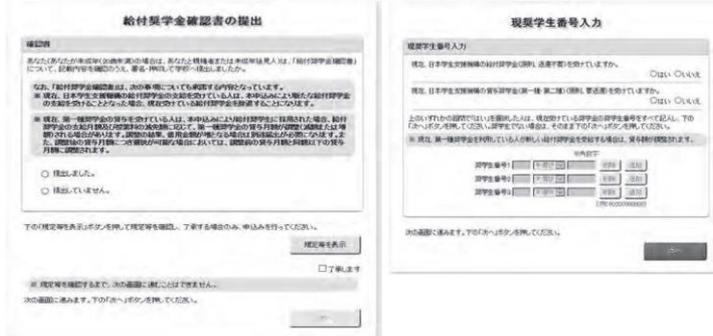
1. ID・パスワード ここでは2つの項目を併記していますが、①と②は別々の「奨学金案内」19ページ画面からの入力となりますのでご注意ください。

項目	内容	
① 学校から交付される識別番号	ユーザID	
	パスワード	
②「マイナンバー提出書」に記載されているID・パスワード	申込ID	Z Y 1 9
	パスワード	

2. 給付奨学金確認書の提出・奨学金利用情報 「奨学金案内」5・13ページ

項目	内容	
給付奨学金確認書の提出状況	提出した	提出していない
現在の日本学生支援機構の「給付奨学金」利用状況	利用している	利用していない
現在の日本学生支援機構の「貸与奨学金」利用状況	利用している	利用していない
現在利用している奨学金の奨学生番号		
※複数ある場合は全て記入すること		

（参考）スカラネット申込画面（イメージ）  
※2019年9月現在の大学用のスカラネット申込画面であり、実際のものとは異なる場合があります。



《スカラネット入力準備用紙》

2020年度給付奨学金案内（発行受付）

①については、「給付奨学金確認書」の提出時に学生支援課より配布します。  
②には当日配布する「マイナンバー提出書」に記載されたID・PWを記入してください。

給付奨学金確認書の提出状況、現在日本学生支援機構の「給付」または「貸与」奨学金を受給している場合は、情報を**全て記入してください**。

スカラネット入力準備用紙

### 3. あなたの情報

「奨学金案内」4・10・14ページ

項目	内容	
漢字氏名	姓	名
カナ氏名	姓	名
性別（任意）	男 ・ 女	生年月日 (西暦) 年 月 日
国籍	日本国 ・ 日本国以外	
在留資格	<small>(国籍が「日本国以外」の人のみ回答)</small> 永住者 ・ 法定特別永住者 ・ 日本人の配偶者等 ・ 永住者の配偶者等 ・ 定住者	
在留期間の満了日	<small>(在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」以外の人のみ回答)</small> (西暦) 年 月	
永住の意思	<small>(在留資格が「定住者」の人のみ回答)</small> あり ・ なし	

#### 【在留カードの確認（スカラネット入力準備用紙への記入箇所）】

※定住者は、将来永住する意思のある人に限ります。  
 ※申込時点で在留期間が経過している場合、期間の延長申請中である人のみ申込みができます。  
 （「奨学金案内」14ページ参照）



「在留資格」欄から選択してください。

「在留期間（満了日）」欄に満了日の西暦年月日を記入してください。

スカラネット入力準備用紙

外国籍の場合は、奨学金案内p14を参照の上、記入してください。  
 また、在留資格、在留期間が明記されている書類の提出が必要です。

項目	内容	
現住所 <small>(学んでいる住所)</small>	〒	都・道・府・県
電話番号	携帯電話番号	
2020年4月以降、国費による支援を受ける予定	支援を受ける予定はない ・ 支援を受ける予定である (受給予定期間 (西暦) 年 月 ~ 年 月) ※「国費による支援」とは以下の①~⑤のいずれかを指します。 ※2020年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、給付奨学金の額は0円となります。 (ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください) ① 教育訓練支援給付金【雇用保険法】 ② 訓練延長給付、技能習得手当(受給手当、選所手当)、寄宿手当【雇用保険法】 ③ 職業訓練受給給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】 ④ 高等職業訓練促進給付金(ひとり親家庭の親を対象とする給付金)【母子及び父子並びに寡婦福祉法】 ⑤ 職業転換給付金<訓練手当>【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】	

「スカラネット入力準備用紙」

2020年度給付奨学金案内(発行要旨)

あなたの「**現在住んでいる住所**」を記入してください。

2020年4月以降に、①~⑤の「**国費による支援**」を受ける予定の場合は、必ず記載してください。

## 4. 在学・履歴情報

項目	内容		
(1) 学校名			
(2) 学籍番号			
(4) 専攻科に在学している <small>(専修学校の場合は1級学科)</small>	はい ・ いいえ	(3) 学部 (学科) <small>(「専大」・「高等専門学校」 「留学生のみ」 (4) 認定専攻科である</small>	はい ・ いいえ
(5) 学年	学年		
(6) 昼夜間課程	通学課程 昼間 (昼夜開講含む) ・ 通学課程 夜間 ・ 通信教育課程		
(7) 現在通っている学校への入学年月等について ※ ①～③から該当する1つを選択  <small>(編入学又は転学したことがある場合は②又は③のいずれかを選択してください)</small>  ※高等専門学校から編入学又は転学した場合、前に在学していた学校の入学年月には高等専門学校の4年次に進級した年月を入力してください。 ※専修学校専門課程の上級学科に在学している人は、現在在学している上級学科の入学年月を入力してください。	① 1年次に入学 (編入学又は転学した人以外) → (西暦) 年 月 <small>(高等専門学校は4年次進級)</small> ② 2年次以上の学年 (課程) に編入学又は転学 (過去の在学が1つ) <small>(高等専門学校の申込画面には表示されません)</small> 編入学又は転学前に在学していた学校の入学年月 → (西暦) 年 月 編入学又は転学前に在学していた学校の最終在学年月 → (西暦) 年 月 編入学又は転学した年月 → (西暦) 年 月 ③ 2年次以上の学年 (課程) に編入学又は転学 (過去の在学が2つ以上) <small>(高等専門学校の申込画面には表示されません)</small> 1 2回目の学校へ編入学又は転学前に在学していた学校の入学年月 → (西暦) 年 月 2回目の学校へ編入学又は転学前に在学していた学校の最終在学年月 → (西暦) 年 月 2回目の学校へ編入学又は転学した年月 → (西暦) 年 月 2 現在の在学学校へ編入学又は転学前に在学していた学校の最終在学年月 → (西暦) 年 月 現在の在学学校へ編入学又は転学した年月 → (西暦) 年 月		
<del>(7) (「専大」・「高等専門学校」の認定専攻科「留学生のみ」) 現在通っている専攻科への入学年月等について</del>	<del>専攻科1年次に入学 編入学又は転学する前に通っていた学校の入学年月 (高等専門学校の場合は4年次進級) → (西暦) 年 月 専攻科に入学した通っていた学校の最終在学年月 → (西暦) 年 月 専攻科に入学した年月 → (西暦) 年 月</del>		

大学等への入学時期等に係る基準 (「奨学金案内」8ページ参照) に基づき、現在在学する学校への入学年月 (編入学又は転学した人は、編入学又は転学する前に在学していた学校の入学年月) 及び高等学校等の卒業 (修了) 年月等により、支援対象となるか判定します。

(例) 国内の高等学校を2017年3月に卒業した場合

	2016年度 3月14日	2017年度 3月14日	2018年度 3月14日	2019年度 3月14日	2020年度
高等学校3年	○	○	○	○	×
卒業年月の異なる年度	← 2年以内に入学 →		← 申込資格なし →		

卒業年月の異なる年度の翌年度末

ネット入力準備用紙

(4)「専攻科に在学している」は、**全員「いいえ」**です。

(6)「昼夜間課程」は、**全員「通学課程昼間(昼夜開講含む)」**です。

(7)については、編入学又は転学により入学した学生以外は**全員「①」**になります。  
入学年月を正しく記載してください。



## 5. 家族情報

「奨学金案内」15～17ページ

項目	内容
本人	あなたは社会的養護を必要とする人ですか。 はい（以下のいずれかに該当） ・ いいえ（いずれにも該当しない） <small>（上記「はい」と答えた人のみ回答）</small>
	<input type="checkbox"/> 児童養護施設に入所 <input type="checkbox"/> 児童自立支援施設に入所 <input type="checkbox"/> 児童心理治療施設に入所 <input type="checkbox"/> 自立援助ホームに入所 <input type="checkbox"/> 里親に養育 <input type="checkbox"/> ファミリーホームで養育
前年の所得により今年度課税された	はい ・ いいえ ※前年の所得が125万円（成年の場合は35万円）を越えたと課税されます。
同一世帯の家族人数	人（あなたを含む）

項目	内容
続柄（あなたからみた関係）	父 ・ 母
	祖父 ・ 祖母 ・ 申込者本人 ・ その他
漢字氏名	姓                      名
カナ氏名	姓                      名
生年月日	昭和・平成      年   月   日
マイナンバーの提出準備	準備できている ・ これから準備 ・ 提出できない
提出できない事情	海外居住のためマイナンバーの交付を受けていない 病気等により署名できない ・ その他
2019年1月1日時点で生活保護を受給している	はい ・ いいえ
生活扶助を受給している	<small>（上記「はい」と答えた人のみ回答）</small> はい ・ いいえ
2019年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がありましたか	はい ・ いいえ

※同一世帯に父母ともにいる場合、収入の有無によらず、必ず父母とも「生計維持者」欄へ入力してください。  
※「生計維持者」を父母以外（1名）とする主なケースについては、「奨学金案内」15ページを参照してください。

項目	内容
続柄（あなたからみた関係）	父 ・ 母
	祖父 ・ 祖母 ・ 申込者本人 ・ その他
漢字氏名	姓                      名
カナ氏名	姓                      名
生年月日	昭和・平成      年   月   日
マイナンバーの提出準備	準備できている ・ これから準備 ・ 提出できない
提出できない事情	海外居住のためマイナンバーの交付を受けていない 病気等により署名できない ・ その他
2019年1月1日時点で生活保護を受給している	はい ・ いいえ
生活扶助を受給している	<small>（上記「はい」と答えた人のみ回答）</small> はい ・ いいえ
2019年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がありましたか	はい ・ いいえ

《スカラネット入力準備用紙》

2020年度給付奨学金案内（発行要項）

9

スカラネット入力準備用紙

「同一世帯の家族人数」とは・・・  
同居別居にかかわらず、あなたと生計が同じ人です。

以下は、同一世帯の家族人数に含みません

- ①父母に扶養されていない祖父母
- ②就職し、扶養から外れている兄弟姉妹

同一世帯に父母ともにいる場合は、収入の有無に関わらず、必ず父母とも「生計維持者①」、「生計維持者②」に記入してください。  
マイナンバーが父母の海外赴任等で提出できない場合は、「給付奨学金案内」p16を確認し、別途書類を準備する必要があります。

項目	内容		
あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。	はい ・ いいえ		
※「いいえ」を選んだ場合は、基準を満たしていないため、給付奨学生には採用されません。			
項目	内容		
あなたと生計維持者（原則父母）の資産額 ※ 1万円未満は切り捨てて記入してください。	あなた	生計維持者①	生計維持者②
	万円	万円	万円

※以下は、生計維持者の状況が各項目に該当する場合のみ回答してください。

項目	内容
生計維持者の状況 ※○の欄のいずれかを選択	生計維持者を父又は母のいずれか一方としている理由 <input type="checkbox"/> 父又は母と死別 <input type="checkbox"/> 離婚等により父母いずれかと別生計 <input type="checkbox"/> 父又は母が病気等により意思疎通不能 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	生計維持者を父母以外（1名）としている理由 ※複数回答可 <input type="checkbox"/> 両親（父母）と死別 <input type="checkbox"/> 両親（父母）は病気等により意思疎通不能 <input type="checkbox"/> 結婚しており、両親ではなく配偶者に扶養されている <input type="checkbox"/> その他（ ）
	生計維持者をあなた自身（独立生計者）としている理由 <input type="checkbox"/> 両親（父母）と死別、かつ他の親族から経済的支援を受けていない <input type="checkbox"/> 父母・祖父母ともに死別、兄弟姉妹は就学中、病気等により就労不可 <input type="checkbox"/> 結婚しており、配偶者を扶養している <input type="checkbox"/> その他（ ）
共通	申告に間違いはありませんか はい ・ いいえ ※必要に応じて事実関係が確認できる証明書類を後日求める場合があります。

あなたと生計維持者の資産額について記入してください。（1万円未満切り捨て）  
例：283万円

生計維持者の状況が3つの項目のいずれかに該当する場合は、記入してください。

ネット入力準備用紙

